

「夢へのかけ橋」

第3期弁当・配食サービス実践塾 9月開講参加者募集!

日替わり弁当が中心となる配食サービスは、「おいしさ」・「安心」・「安全」をお届けする責任あるしごと。そして、毎日コツコツと売上を積み上げていくリピートビジネスの典型です。この塾では、日々のメニューの管理や調理方法から、高齢者向け配食事業まで、PDCAサイクルを回して結果を出していきます。2年間で6回の開催です。

研修内容

- ・ 弁当の配食サービスを中心に、メニュー・調理・盛付・配達などの改善を行います。
- ・ 販路拡大や業態変更など、現在の事業の見直しを検討し計画を立てます。
- ・ 2年間、PDCAサイクルを回して成果を出す取り組みです。
- ・ 半年に一度の間隔で合宿研修会を開催し、自分の目標の進捗や他の参加者の進捗をチェックします。
- ・ 先行している施設の紹介や現場の課題解決のためにグループディスカッション・合同パネルディスカッションなども取り入れます。
- ・ クラウド型の簡易な管理会計システムを無償提供します。

内訳	金額
研修費	50,000円
教材費	10,000円
交通費	10,000円
宿泊費	10,000円
合計	80,000円



開講期間

2019年9月～2021年8月(2年間)

開講式・第1回合同研修会 9月27日(金)28日(土)

以降、第2回から第6回まで半年間隔で開催

申込方法

パワーアップフォーラム福岡会場(7月12日)・東京会場(7月26日)でエントリーシートをお渡しします。エントリーシートに必要書類を添えて郵送にて提出してください。

大阪会場参加予定者とパワーアップフォーラムに参加できない方は、ヤマト福祉財団のホームページのお問い合わせ画面から、応募書類を請求してください。

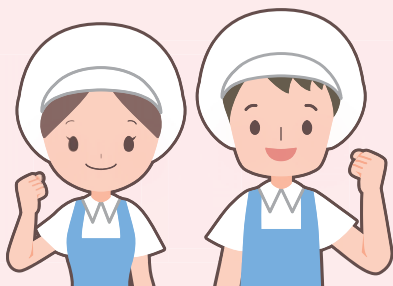
応募資格および条件

- ・ 飲食店経営あるいは配食サービス事業を行っている就労継続支援A型・B型事業所(多機能型を含む)の事業責任者であること
- ・ 全6回出席が可能なこと
- ・ 現在施設で支給している給料の額は問いません
- ・ 施設代表者の推薦書が必要です
- ・ 施設内にインターネットができる環境があること
- ・ 毎月レポートの提出をお願いします

受付期間

7月1日(月)～8月2日(金)まで(当日消印有効)

選考結果は8月中旬に郵送で通知します。



募集人数 最大10名
参加費無料・交通費宿泊費全額支給

お問い合わせ

公益財団法人ヤマト福祉財団

〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F
電話: 03-3248-0691 ホームページ: <https://www.yamato-fukushi.jp>

塾長紹介



楠元 洋子

社会福祉法人キャンパスの会 理事長

第13回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

重度身体障がい者の支援がきっかけとなった配食サービスが評判を呼び、高齢者施設や事業所向けの給食にまで拡大。さらにクリーニング事業でも乳児産着に始まり、レストランなどの制服リース・クリーニング(リネン)などアイデア満載の事業で新しい福祉を展開。第1期より弁当・配食サービス塾の塾長。

第1期卒業生メッセージ

夢・さぼーと お弁当のかず味 福原和美

計画を立て、行動を振り返り評価を重ねていくこと、記録を残すことの重要性。それが障がい者の給与アップにつながるということ。絶えずお客様の声を聞き、求められる弁当を提供し続けていくことの大事さを学びました。弁当の製造現場では、障がい者が作業しやすい環境を整えることですべてのスタッフが作業しやすい環境になったこと。スタッフ全員の会議で、目標や課題を共通理解し、達成に向けた行動をとることができました。なにより、塾長の情熱と塾生同士の切磋琢磨に後押しされたことが、今につながっています。

1日当たりの平均販売個数 185個
平均工賃 62,920円



さくらんぼのお家 飯田香代子

楠元塾で学んだことは、PDCAを使って毎月目標を立て目標達成するにはどうすればいいか、すぐに行動を起こすということです。余分な在庫を持たない。問題が起きた時は目を背けるのではなく解決のために職員と共に考えて話し合う。常にお客様の期待を裏切らないようにするにはどうすればいいかを考える等々、色々なことに気を配ることができるようになりました。そして、この塾で得た宝物は信頼の置ける塾長と同じ志を持った塾生の仲間です。これからもさらに高い目標を持って障がい者の工賃が向上するように頑張ります。

1日当たりの平均販売個数 250個
平均工賃 33,940円



第2期塾生メッセージ

キッチンハウスみやま 船津和彦

塾生施設での見学勉強会で来所いただき、私たちの課題が明確に。指摘を受けたのは弁当容器のことです。それまで使っていた回収容器を使い切り容器にすることで、衛生面の強化・光熱費の削減につながりました。利用者の作業も容器の洗浄から、調理の仕込みへ変わり、弁当事業本来の仕事に力を引き出すことができるようになっていきます。弁当容器の変更は仕事の流れや作業の役割が変わる大きな挑戦でしたが、職員の自信にもなり支援面でも自ら改善ができるようになりました。他の塾生と一緒に「喜ばれる弁当」を追求します。目指せ工賃5万円!

1日当たりの平均販売個数 225個
平均工賃 25,000円



いいはたらくば トポス 小林綾子

弁当が主軸の事業所の立ち上げを決めたものの、弁当についてはど素人。そんな時に楠元塾へ入塾しました。入塾したときはまだ弁当づくりも始まっていません。塾長は、なにもわからない私にも丁寧に弁当に関わるすべてを教えてくださいました。その学びのおかげで、スタッフも利用者さんも戸惑うことなく、販売数を伸ばし、1年半で1日当たりの平均が260個、多いときは420個という日もあります。成功している塾長の教えに素直に従えば、おのずと成果が出るのが楠元塾です。今後も学んだことを実践し、熱い気持ちで工賃向上に努めます。

1日当たりの平均販売個数 260個
平均工賃 33,112円



「夢へのかけ橋」事業改革モデル化資金

「夢へのかけ橋」実践塾の参加施設のさまざまな取り組みを、モデル化するための資金です。この資金を利用して事業に必要な道具や仕事の環境整備を行い、実行結果を塾で検証しています。

支援金額：1施設最大300万円まで(総額1000万円)

詳しくは、ヤマト福祉財団ホームページをご覧ください ▶ <https://www.yamato-fukushi.jp>

夢へのかけ橋 プロジェクト



経済的な自立力を備えた
新しい福祉に向かって